

上尾中央総合病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記のお問合せ先にご連絡下さい。

課題名	静脈栄養セット処方の有効性および安全性の検討
受付番号	1056
当院の研究責任者（所属）	小林このみ（薬剤部）
研究者等（所属）	新井亘、有路亜由美（薬剤部）、大村健二（外科） 徳永恵子（脳神経内科）
研究期間	2022年9月30日～2023年5月30日
調査データ対象期間	2014年7月1日～2022年6月30日
本研究の目的	当院においてブドウ糖加アミノ酸輸液を投与していた患者でバチルス・セレウス菌による末梢静脈カテーテル関連敗血症を経験した。これを踏まえて、院内で末梢アミノ酸含有製剤の取り扱い規定を設けた結果、栄養学的に不適切な処方が散見された。そこで、カテーテル関連血流感染（CRBSI）の予防や適正な静脈栄養組成の普及を目指し、末梢静脈栄養・中心静脈栄養の輸液セット処方を各々作成し運用を開始した。本研究は、輸液セット処方の運用前後で、輸液組成の変化やCRBSIの発生状況を検討する。
対象となる患者さん	調査データ対象期間に末梢静脈栄養を投与した患者さん
利用する試料・情報	診断名、既往歴、現病歴、理学的所見、血液培養結果、処方された点滴の種類や組成、使用期間、血液一般検査データおよび血液生化学検査データ、入院後経過、各種画像診断所見
試料・情報の他の研究機関への提供の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
個人情報の保護に関する情報	利用する情報から氏名や住所等の患者さんの特定につながる個人情報は削除します。研究成果は学会や学術誌等で発表する可能性があります。その際は患者さんを特定できない形で行います。
本研究の資金源（利益相反）	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
倫理審査等の経過	第251回上尾中央総合病院倫理委員会にて承認
公開日	2022年10月7日
オプトアウト期間	<input checked="" type="checkbox"/> 公開日から1か月 <input type="checkbox"/> 当該疾患の当院受診日から1か月
お問合せ先	電話番号 048-773-1111（代表） 上尾中央総合病院 クリニカルリサーチセンター 情報管理部・組織管理課 又は 薬剤部・治験管理科